

製品名: アネキシン V/ANXA5 ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe87287

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から 12 ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:100-1:200
分子量	Calculated MW:36 kDa; Observed MW:36 kDa

抗原情報

遺伝子名	Annexin V/ANXA5
別名	PP4; ANX5; ENX2; RPRGL3; HEL-S-7
遺伝子 ID	308
SwissProt ID	P08758
免疫原	ヒトアネキシン V/ANXA5 の合成ペプチド

背景

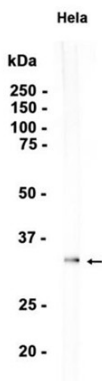
アネキシン 5 遺伝子は 29kb に及び、13 のエクソンを含み、約 1.6kb の単一転写産物と分子量約 35kDa のタンパク質産物をコードし

ます。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、カルシウム依存性リン脂質結合タンパク質のアネキシンファミリーに属し、その一部はエキソサイトーシスおよびエンドサイトーシス経路における膜関連イベントへの関与が示唆されています。アネキシン 5 は、カルシウムチャネル活性を有するホスホリパーゼ A2 およびプロテインキナーゼ C 阻害タンパク質であり、細胞シグナル伝達、炎症、増殖、分化において潜在的な役割を果たすことが示唆されています。アネキシン 5 は、胎盤抗凝固タンパク質 I、血管抗凝固 α 、エンドネキシン II、リポルチン V、胎盤タンパク質 4、アンカーリン CII としても記載されています。この遺伝子の多型は、様々な産科合併症との関連が示唆されています。[RefSeq 提供、2019 年 12 月]

研究分野

-

画像データ



Annexin V/ANXA5 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HeLa 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。